



第41回同窓会総会を迎えて

鹿児島中央高等学校同窓会

会長 尾 込 克 信

第41回総会ということで今年も懐かしい友人たちと会うことができ、又、今年卒業された41期生を会員として迎えることができ喜ばしい限りです。

今年の卒業生は381名で、第1期生490名からしますと人数が少なくなり、現2年生からはクラスも1学年8クラスに削減されております。日本の少子化の影響が如実に現れてきています。しかしわが中央高校は中学生の進路希望調査でも大変人気が高く、少数精鋭との言葉どおり学校の教育も年々充実し、国公立大学への合格者数も非常に高く元気のある学校です。大変喜ばしいことと思えます。

さて、今総会でも昨年同様特別に講演会が開催される事になりました。講師には現在、(株)日刊現代ニュース編集部長の二木啓孝氏にお願いしました。氏はお父様のお仕事の関係で3期生と共に母校で1、2年生の2年間机を並べて勉強した経歴があります。テレビ等でもコメンテーターとしておなじみですが有意義な講演会になる事と思えます。昨今の日本は北朝鮮のミサイル発射に大いに揺れています。中央の情勢に詳しい二木氏の講演でもそのあたりのお話が出てくるかも知れません。是非ご聴講お願いします。

さて、昨年個人情報保護法が施行されました。同窓会も卒業生の名簿の管理が大変困難になりつつあります。

来るべき50周年の記念事業を考えますと名簿の充実は欠かせません。

今後は縦の同窓会組織の他に横の同期会やクラス会の充実を図らねばなりません。

現在はインターネットの時代です。メールアドレスなどを活用して同期会やクラス会を活発にして頂きたいと思っています。

同窓会本部も時代に応じた活動を推進していきます。

具体例としてはメールによる連絡網の充実、同期会開催の案内通知費補助なども考えています。その為の財源として、ホームページを活用したバナー広告の確保など検討していきます。その際には是非ご協力をお願いします。

今年は初めての試みとして「ゆびとま」と言う同窓会専門のホームページにて母校の総会案内を899名の皆さんへ送ることができました。この案内により出席とのメールをお送りいただいた方もありました。

メールを寄せられた方の文章を総会の会場に掲載の予定ですので友人のメッセージをご覧下さい。

お盆の前日と言うことで、日頃参加できない方も出席できるとか、逆にお盆の行事で参加できない方とか様々でしょう。本日出席された方は大いに旧友や恩師との懇親を深めていただき、楽しい総会になりますことをお願い致しまして、私の挨拶といたします。